

懐かしい逸品 探しています

立命館の資料や、資料に関する
情報を寄せください

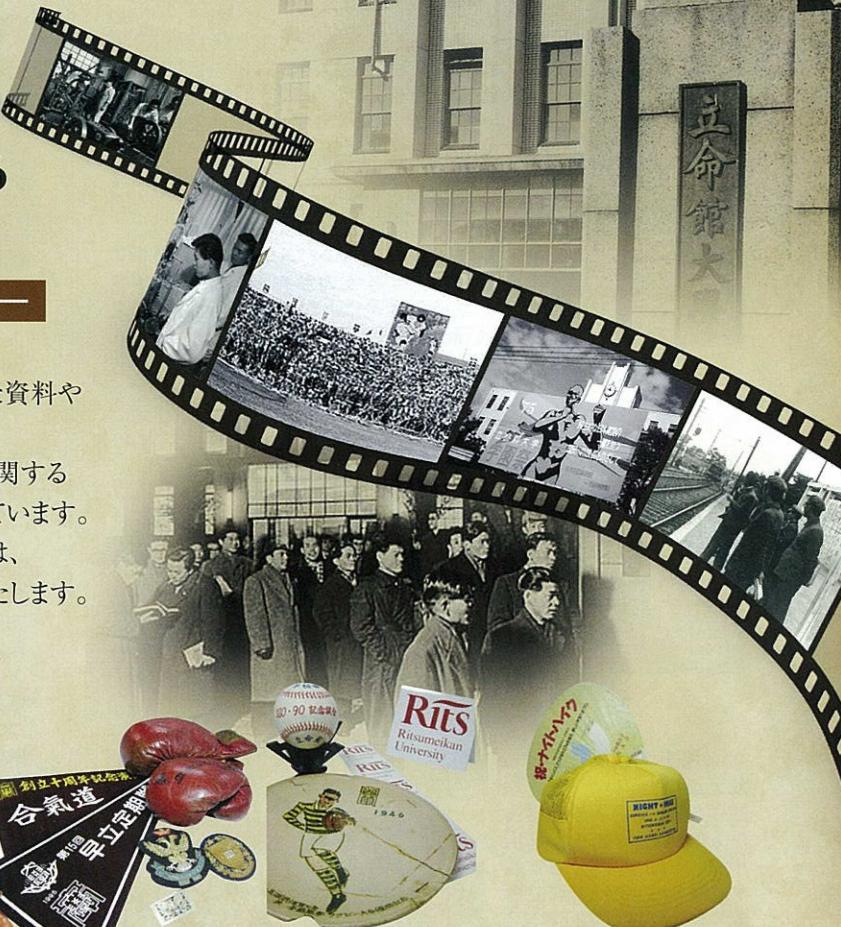
—「立命館 史資料センター準備室」からのお願い—

懐かしい立命館での学生生活——。

みなさまのお手元に、立命館の学生生活でお使いになった資料や立命館の歴史に関する資料はございませんか?

「立命館 史資料センター準備室」では、立命館の歴史に関する文書、写真をはじめ、各種資料の収集、整理、保存を行っています。資料に関する情報をお持ちの方、ご協力いただけます方は、「立命館 史資料センター準備室」までご連絡をお願いいたします。

*2013年2月に『立命館百年史 通史三』が発刊され、「立命館百年史編纂室」は「立命館 史資料センター準備室」として「立命館 史資料センター」開設の準備を行っています。



これまでに お寄せいただいた 資料の一例



- 合格通知、学生証
- 卒業証書、卒業アルバム(複写含む)



- クラブ・サークルの大会記念品、
ペナント、エンブレムなど



- 学生活に関する資料
(写真はナイトハイクの記念の帽子とうちわ)

お持ちの資料には、貴重なものや思い出の品でお手元に置かれたいものなどもおありのことと思います。ご寄贈ではなくとも、資料の複写・複製の作成等のご相談をさせていただけるだけでも大変ありがたいと考えておりますので、ぜひ情報をお寄せいただければ幸いです。
(複写・複製の作成等をさせていただけます場合には、資料をお借りし、作業完了後に資料をご返却させていただきます)

このような資料はございませんか? (特にご協力をお願いしたい資料の一例です)



『立命館学誌』
『清和』などの学園刊行物、
学修要項、講義録
欠号分(の情報)を探しています。



校章その他
学園各校の徽章など
校友会やクラブ・サークルで
作成されたものなども探しています。



校歌、学生歌、応援歌、
寮歌などの
レコードや楽譜



卒業アルバム、写真、
立命館絵葉書、
パンフレットなど
学生生活、校舎・運動場などの
キャンパス風景(広小路、衣笠
キャンパス／附属校／神山学
舎や上賀茂グラウンド／学生寮
など)

スクールカラー 「えんじ」を使った グッズ、学園の記念品

学園のスクールカラー「えんじ」は、1994年のRitsマーク制定時に「明るいえんじ」、2007年のRマーク制定時に「えんじ色」と定められています。古くは1914(大正3)年に校旗を紫紺色に染めたとされています。1994年以前のグッズや記念品でスクールカラーを使用したものを探しています。

《広小路キャンパス》



立命館学園発祥の地
広小路キャンパス跡

広小路通り河原町西入ル北側、現在の京都府立医科大学敷地は、1901年(京都法政学校時代)以後、1981年まで立命館大学広小路キャンパスがあった場所です。立命館は1938年に衣笠キャンパスの用地を取得し、その後は1981年に全学部が衣笠キャンパスに移動するまで、2つのキャンパスで学生が学んでいました。現在、広小路キャンパス跡には日展参事で立命館大学校友の今井凌雪 筑波大学名誉教授の揮毫による「立命館学園発祥之地」記念碑が建てられています。

《立命館中学校・高等学校 北大路学舎》



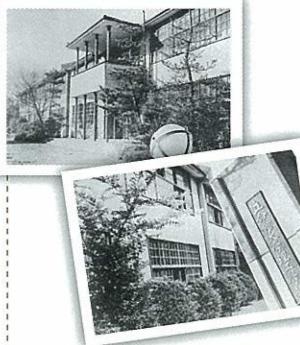
立命館中学校・
高等学校
北大路学舎
(1955年)

立命館小学校が位置する北大路烏丸にはかつて立命館中学校・高等学校の学舎がありました。1905年に広小路に私立清和普通学校が創設され、1913年に立命館中学と改称、1922年にこの地へ移転し、1988年に深草学舎に移転するまで66年の歴史を刻みました。2014年、立命館中学校・高等学校は長岡京へ移転予定です。



立命館小学校 2006年開設

《衣笠キャンパス》



1938年立命館高等工科学校の設置に伴い、その校地として当地を取得したことを記した石碑が衣笠キャンパスにあります。

1949年の理工学部(新制)設置から1994年に理工学部がBKCに拡充移転するまでの間、理工学部の学生が衣笠で学んでいました。

「理工学部発祥の地」の石碑



衣笠球場の名残を残す電信柱表札

衣笠キャンパスにはかつて「衣笠球場」があり、スポーツの殿堂として市民から大変親しまれていました。現在、球場の名残を示すものは、「衣笠球場」の表札が付けられた電信柱だけです。

1965年4月、経済学部と経営学部が広小路から衣笠キャンパスへ移転。

1978年4月、文学部と二部全学部が広小路から衣笠キャンパスへ移転。



1981年、法学部が広小路から衣笠キャンパスへ移転し、衣笠一拠点が完成しました。1994年に理工学部が衣笠からBKCへ拡充移転、1998年に経済学部、経営学部がBKCへ移転・新展開しました。現在、衣笠キャンパスでは、法学部、産業社会学部、国際関係学部、政策科学部、文学部と、2007年に設置された映像学部の学生が学んでいます。

かつて「衣笠球場」があった場所は1960年代末に中央グラウンドとして整備されました。その後、2001年には緑地化された中央広場となり、創思館(そうしかん)、存心館正面に向かって右側。2001年竣工)、充光館(じゅうこうかん)、存心館正面に向かって左側。映像学部の基本施設として2008年竣工)が建てられています。



現在の衣笠キャンパス

2013年2月『立命館百年史 通史三』が発刊されました!

『通史三』は、1980年代から学園創立100周年の2000年、そして2006年の立命館小学校創設、「立命館憲章」の制定までを対象にしています。

『通史三』(A5版、1,928頁、上製函入) 7,000円(税込)
(一年間の特別割引を予定)
(既刊)『通史一』『通史二』 各5,000円(税込)
『資料編一』『資料編二』 各11,000円(税込)

【取扱先】
(株)クレオテックショップ リベルテ TEL:075-463-9740
<http://www.ritsumei-shop.com/fs/rshop/c/bookdvd>



写真パネル貸出のご案内

2011年6月に行われた「ホームカミングデー」にて、「懐かしの広小路・衣笠キャンパス展」として、懐かしい学園風景の写真パネル展を行いました。使用した写真パネルの貸出を行っています。各地の校友会で展示いたくだくなど、ぜひご利用ください。(送料込みに設置にかかる費用はご負担をお願いします。詳しくはご相談ください)



東京校友会総会会場での
展示の様子

パネルの一例

お問い合わせ先「立命館 史資料センター準備室」

T603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL:075-465-8209